

令3技術管理第812号
令和4年(2022年)2月28日

一般社団法人 山口県建築協会
会長 野口 裕司 様

山口県知事 村岡 嗣政

技能労働者への適切な賃金水準の確保等について

県では、最近の労働市場の実勢価格を適切・迅速に反映するとともに、社会保険への加入徹底等の観点から、公共工事設計労務単価について約3%引き上げることとし、例年4月の改定時期を前倒しして令和4年3月1日から適用することとしました。

御承知のように、公共工事発注機関においては、令和元年6月に改正された品確法等の趣旨を踏まえ、将来にわたる公共工事の品質確保とその中長期的な担い手の確保・育成に配慮しつつ、発注関係事務の適切な実施に取り組んでいるところです。

また、県では、「持続可能な建設産業の構築」に向け、将来の県内建設産業を担う若者・女性の確保・育成や建設産業の活性化支援等を行っているところです。

県としましては、公共工事設計労務単価の上昇が確実に技能労働者の賃金の引き上げにつながり、処遇改善等を通じて若年層の建設業への入職が促進されることが、重要と考えています。

については、引き続き下記事項への特段の配慮をいただくよう貴協会員の皆様に周知をお願いいたします。

記

- 1 自社における技能労働者への適切な水準の賃金の支払及び社会保険への加入徹底
- 2 技能労働者への適切な水準の賃金及び社会保険への加入相当額を適切に含む額での下請契約の締結
- 3 下請企業に対する技能労働者への適切な水準の賃金の支払要請・社会保険への加入及び標準見積書等の法定福利費を内訳明示した見積書の提出指導